

め、厳密に監視、監査した。

ー各工芸村の実情に応じ、排気、排水の処理方法、技術を紹介した。



#### 5.1.4 気候変動の対策、温室効果ガスを減少するための「グリーン対策」の展開 森林環境サービスに対する支払（PFES：Payment for Forest Environment Services）

森林の面積及び緑被率は、大気環境に重要な役割を果たしている。大気環境への温室効果ガスの排出を抑制することができた。近年、ベトナムでは、森林の保護政策も立てた。非常に効果的な結果が得られた。

2010 年、「森林環境サービスに対する支払」に関する政令 99/2010/ND-CP を制定した。首相もこの政令を展開するプロジェクトも承認した。この政令の目的は森林保護活動を社会化することである。特に、森林環境サービスから利益を得た企業・個人は積極的に森林保護、開発活動に参加し、また、飢餓一掃貧困解除活動も行わなければならない。以上の活動を展開・実施することにより、2012 年に中央及び地方の森林保護・開発基金が設立され、11,720 億ドンを収集することができた。この基金のおかげで、森林保護・開発について、様々な活動を実施することができた。

#### 「グリーン増加」、低 CO<sub>2</sub> 排出の展開

2012 年 9 月に、首相は「グリーン増加」に関する戦略を承認した。この承認の内容には、3 つの重要な課題が定められた。

- －温室効果ガスの排出を減少し、クリーンエネルギー、リサイクルエネルギーを使用することを奨励する。
- －生産活動をグリーン化する。
- －住民の生活習慣もグリーン化し、持続可能な生産及び消費を奨励する。

戦略の目的、重要内容に基づいて、2011-2015 年の間、「グリーン増加」に関する各プログラム、プロジェクトなどは計画どおり実施されている。

緑を増加し、CO<sub>2</sub> の排出を削減することが、発展の根幹であり基本的問題である。2012 年、ベトナムは 4 か国の中の一つに選ばれて、低 CO<sub>2</sub> 排出戦略の開発プロジェクトを実施する。戦略プロジェクトに基づいて、2011-2020 年の間の目標はベトナムが 2010 年に排出した温室効果ガス量に比べて、排出量を 8-10%抑制する。エネルギー活動から排出した温室効果ガスの量を 10-20%抑制する。「低 CO<sub>2</sub> 排出」経済を構築することを目指す。つまり、経済発展は「グリーン増加」活動を同時に行うことが必要である。